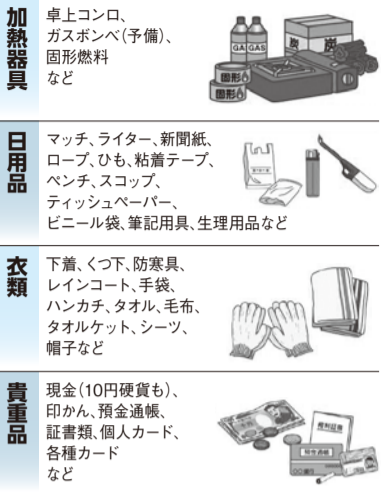


備えは万全ですか 9月1日は防災の日

家庭に必要な備蓄品

現在、個人に必要な備蓄は1週間分と言われています。平常時から、1週間分の備蓄を用意しておきましょう。

- 加熱器具** 卓上コンロ、ガスボンベ(予備)、固形燃料など
- 日用品** マッチ、ライター、新聞紙、ロープ、ひも、粘着テープ、ペンチ、スコップ、ティッシュペーパー、ビニール袋、筆記用具、生理用品など
- 衣類** 下着、くつ下、防寒具、レインコート、手袋、ハンカチ、タオル、毛布、タオルケット、シーツ、帽子など
- 貴重品** 現金(10円硬貨も)、印かん、預金通帳、証書類、個人カード、各種カードなど
- 食料** 米、缶詰、レトルト食品、インスタント食品、飲料水(1人1日3リットルが目安)など
- 照明情報** 懐中電灯、ラジオ、乾電池(予備)など
- 応急医療品** 家庭常備薬、包帯、ガーゼ、脱脂綿、三角巾、はさみ、とげ抜き、ピンセットなど



地震防災訓練アプリダウンロード用コード

Android用

ドコモHシリーズ以降用

iPhone用

訓練登録用コード

この訓練は、家庭で、学校で、職場で地震が起きたとき、どう対処し、どう行動するかを実施する訓練です。

訓練日時に合わせて同時に安全行動を確認することで、防災について考える機会となり、効果的な防災訓練と防災啓発につながることを目的としています。

▼日時 9月3日(月)10時から11時

▼内容 市防災行政無線の放送

送を合図に、3つの安全行動(姿勢を低く、体や頭を守り、動かない)を1分間行います。

※訓練開始を防災行政無線でお知らせします。

◆地震防災訓練アプリを使って訓練に参加しましょう

地震防災訓練アプリに訓練の日時を設定すると、設定した日時に緊急地震速報のブザー音がなります。

問 安全対策課 消防防災班
☎0475(70)0303

地震への備え 山武郡市3市3町合同シェイクアウト訓練を実施

<3つの安全行動>



◆地震発生時の心得

揺れを感じたり、緊急地震速報を受けたときは、身の安全を最優先に行動しましょう。

家の中

- 揺れを感じたら、テーブルなどの下に隠れ、身を守る
- 外へ逃げるときは瓦やガラスなどの落下物や塀などの倒れない

日本は世界でも有数の地震国です。近年、東日本大地震や熊本地震のような大地震により、家屋の倒壊や津波災害など大きな被害が発生しています。

災害発生時に素早く身を守り対処できるように、日ごろからしっかりと備えておきましょう。

9月30日(日) 防災訓練スケジュール

※訓練内容等は変更となる場合があります。

項目	時間	内容
避難訓練	10:00~11:00	シェイクアウト行動実施(①姿勢を低く②体や頭を守り③動かない)。1分後、身の回りや家族、近所の安全確認。避難することを考え、避難荷物等を整える。
		各自治区・班単位で一時集合場所から会場まで集団避難し、避難後、本部に報告する。
体験訓練	10:20~13:00	初期消火 水消火器を用いて初期消火を体験する。
		煙避難 煙体験ハウスによる煙体験を行う。
		搬送 応急担架等により、搬送方法を体験する。
		応急手当 日用品を用いた応急手当を体験する。
		三角巾の使い方 三角巾の各種の使用法を体験する。
		止血法 圧迫および緊迫止血法を体験する。
		心肺蘇生法、AEDの使用方法 心肺蘇生法、AEDの取り扱いを体験する。
避難所訓練	8:00~10:00	避難所設営 自主防災組織、区自治会の代表者を対象に、居住スペース、仮設トイレ、発電機等の設置要領を訓練する。
		避難所の体験・見学 設置されたトイレや宿泊スペース等の体験や見学を行う。
		避難所運営 自主防災組織・区自治会の代表者を対象に、HUGにより、避難所運営の図上訓練を行う。
		炊き出し 自衛隊、日赤奉仕団による炊き出し訓練。
備蓄物資の展示	10:20~13:00	体育館内に市、防災士会、日赤が備蓄している物資のサンプル品を展示する。
		家族の命を守る地震への備え ①10:30~②11:30~
家屋の耐震性	①11:00~②12:00~	家屋の耐震性や家具の転倒防止の重要性についてのセミナーを実施。
		通電火災対策
啓発	10:20~13:00	ガスの安全対策
		災害伝言ダイヤル
		多文化共生
		災害ボランティア
		震災パネル
		車両展示・装備展示

※当日、参加者へ防災グッズを配布。

9月30日(日)総合防災訓練

◆シェイクアウト訓練・住民避難訓練

市内で震度6強の地震が発生した場合を想定し、瑞穂小学校区を対象としたシェイクアウト訓練と、住民避難訓練を実施します。

避難者は、防災行政無線の「地震発生」の放送によりシ

◆防災行政無線を使用します

避難者は、防災行政無線の「地震発生」の放送によりシ

ので、実際の災害と間違えないようご注意ください。

※交通ルール等を遵守して訓練へ参加してください。

◆防災体験、防災啓発

エイク・アウト(①姿勢を低く②体や頭を守り③動かない)の行動後に各家庭・各地区で定めた一時避難場所に集まり、近隣住民と協力しながら指定緊急避難場所(みずほ台近隣公園、瑞穂小学校)に避難します。

◆避難所設営・運営訓練

市の備蓄物資を使用した避難所用仮設トイレや宿泊スペースの設置訓練と、瑞穂小学校が避難所として開設された場合を想定した避難所運営訓練を実施します。

対象は、瑞穂小学校区内の自主防災組織の代表者です。

問 安全対策課 消防防災班
☎0475(70)0303

◆家の安全対策

地震がおきたとき、家の耐震性が十分でも落下物や転倒した家具、ガラスの破片などによって被害に遭うことがあります。家の中での被害を少なくするために、次のことに注意しましょう。

◆家族で話し合おう

災害はいつ起こるか分かりません。災害が起きて慌てないように、日ごろから準備したり、家族でよく話し合っておくことが大切です。

◆家族で話し合おう

災害はいつ起こるか分かりません。災害が起きて慌てないように、日ごろから準備したり、家族でよく話し合っておくことが大切です。

◆家族で話し合おう

災害はいつ起こるか分かりません。災害が起きて慌てないように、日ごろから準備したり、家族でよく話し合っておくことが大切です。

◆家族で話し合おう

災害はいつ起こるか分かりません。災害が起きて慌てないように、日ごろから準備したり、家族でよく話し合っておくことが大切です。

問 安全対策課 消防防災班
☎0475(70)0303